

現 場 説 明 書

委託名 市道等維持補修業務委託（中央区その４）

1. 配布図書

契約条件になるもの

■ 設計積算書（表紙）	1 式	■ 位置図	1 式
■ 契約単価算出表	1 式	■ 現場説明書	1 式
■ 仕様書及び特記仕様書	1 式	■ 土木工事仕様書等一覧（※１）	1 式

※１ 土木工事仕様書等は市ホームページに掲載されています。

（掲載先）トップページ≫市政情報≫まちづくり・環境≫公共工事の技術・積算

契約条件にならないもの

■ 積算参考図書	1 式	
・ 積算諸条件調書		・ 基準工種単価算出表
・ 予定数量表		・ 設計積算書の単価表

2. 入札価格及び契約方法

（１）入札価格

入札価格は、契約単価算出表の基準工種「No.20 舗装打換工(表)5,(不)3」の経費を含んだ単位あたりの単価（ただし、消費税を除く。）です。

なお、基準工種の単価算出にあたっては、円止め（１円未満切り捨て）で算出します。

（２）契約の方法

この契約は、単価契約です。各工種の単価は、基準工種の入札価格を１００％として、契約単価算出表の比率により算出し、円止め（１円未満切り捨て）とします。

また、契約にあたっては、概算設計金額（消費税を含む。）に落札率を掛けたもの（以下「発注上限額」という。発注上限額は万円止めとします。）の１０分の１以上の契約保証金を納付し、契約単価表を付して契約を行うものです。

ただし、契約規則第３４条のいずれかに該当する場合には、契約保証金の全部又は一部を納付させないことができ、契約規則第３５条のいずれかに該当する場合には、契約保証金に代わる担保が行われたものとします。

なお、発注上限額は指示の限度額であり、確定金額ではありません。そのため、本市の都合により、指示書に基づく契約金額の合計額が、発注上限額に満たない場合が生じても、異議の申出又は損害賠償の請求をすることはできません。

3. 施工の条件明示

- ・ 特別な指示がない限り指示順の着手とし、工種は道路標準構造図の通りとします。
- ・ 交通誘導警備員は、施工箇所ごとに適時配置してください。交替要員は必要に応じ計上します。（国道 16 号隣接道、国道 129 号（隣接道含む）及び県道 46 号（隣接道含む）の指示があった場合は交通誘導警備員 A を 1 名以上配置してください。）
- ・ 緊急対応を指示することがあるので、対応できる体制を整えてください。

- ・建設発生土は篠崎建材株式会社（協定単価：5,500円／m³）への指定処分とします。
- ・1施工箇所当りの規模としては、請求金額で概ね400万円以下とします。

4. その他

- ・振動要望解消等、指示業務の目的によっては既設構造物の高さ等の測量を求めることがあります。指示を受ける際は、業務の目的を意図した施工を行ってください。

相模原市都市建設局道路部